News Release

2026 年 11 月 26 日
株式会社博報堂ＤＹホールディングス
株式会社博報堂テクノロジーズ

博報堂ＤＹグループ、
「バーチャル生活者」に「ペルソナ生成 AI エージェント」機能を実装
―生活者 DATA PLATFORM の調査データからペルソナ生成を AI で自動化、高品質なバーチャル生活者との対話を実現―

株式会社博報堂ＤＹホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：西山 泰央、以下 博報堂ＤＹホールディングス）と株式会社博報堂テクノロジーズ（東京都港区、代表取締役社長 COO：田中 雄三）は、生活者調査データに基づく対話型 AI「バーチャル生活者」※1 に、新機能「ペルソナ生成 AI エージェント」を実装し、運用を開始しました。

「バーチャル生活者」は、AI で再現した生活者とのチャット対話を通じてマーケティングの仮説検証やアイデア発想を支援する対話型 AI プロダクトです。新機能の「ペルソナ生成 AI エージェント」は、その対話相手となるバーチャル生活者の人物像（ペルソナ）の設計を担う AI エージェントで、精緻なセグメント抽出からペルソナ生成まで一貫して支援する機能です。20 万人の実データと博報堂ＤＹグループの「生活者発想」の知見を基盤に、クライアント課題に即した生活者像を高い解像度で再現することにより、より高精度なマーケティング戦略立案を可能にします。



博報堂ＤＹグループでは統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」を通じて独自の AI マーケティング基盤の構築・活用を進めており、2025 年 11 月から独自の 20 万人規模の調査パネルに基づく「バーチャル生活者」を開発し、グループ社員向けに運用を開始しています。生活者への多様な視点やアイデア発想を支援する対話型 AI として、これまでマーケティング業務に活用してきました。

実際のクライアント提案において、「バーチャル生活者」にブランド固有の課題に応じた緻密なターゲット設定を反映させるためには、膨大な定量データからリアルな生活者像を読み解くプロセスが求められます。これらの作業はこれまで、プラナーの高度な専門知と分析力によって支えられてきました。

こうした知見をさらに拡張すべく、博報堂ＤＹグループが培ってきた生活者インサイトを読み解く専門知や判断基準を AI エージェントとして実装。膨大な生活者データをより高度に統合・活用し、データに裏付けられたペルソナを直接生成できるエキスパート AI へとアップデートしました。プラナーの高度な分析視点を AI エージェントに統合することで、同質化しない「バーチャル生活者」上での対話体験・品質がさらに向上し、確度の高いインサイトやマーケティング施策に際しての新たな発見を直接引き出すことが可能になります。

■「ペルソナ生成 AI エージェント」の特徴

本機能は、クライアントの課題に合わせたターゲット条件を設定するだけで、実データに基づく精緻なペルソナを AI が自動生成し、「バーチャル生活者」との対話環境へ連携する機能です。主な特徴は以下の通りです。

・クライアント固有のターゲット像を、大規模実データから直接セグメント定義

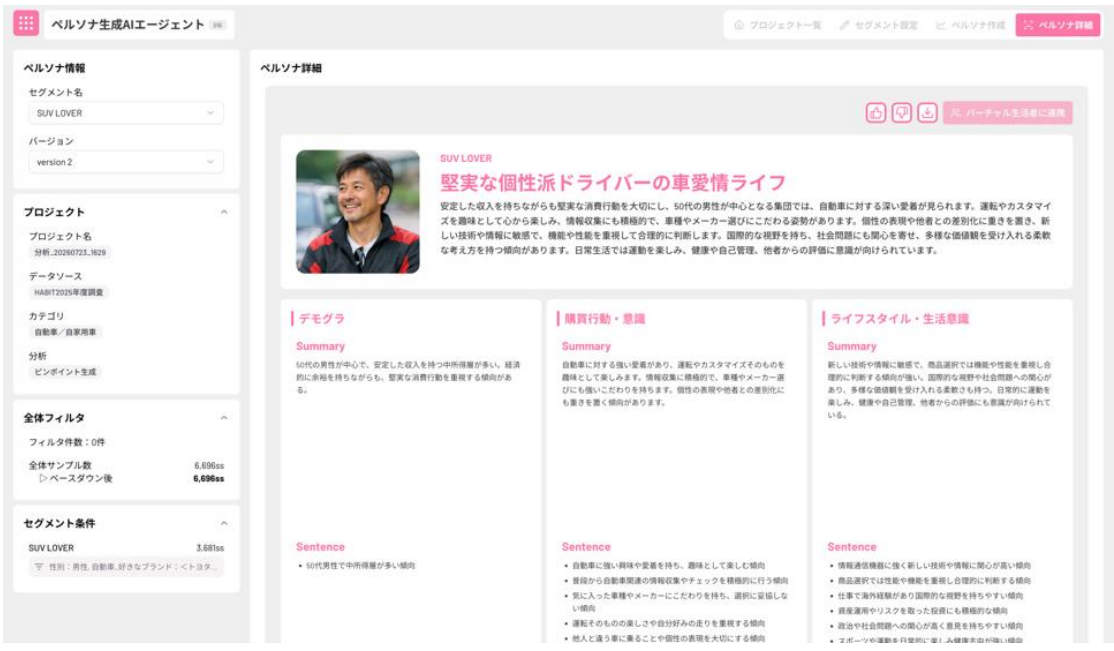
ブランドやプロジェクトごとの課題に応じ、HABIT をはじめとする 20 万人規模の生活者実データや自動車などの購入調査データを横断的に連携し、任意の設問回答を組み合わせて、狙うべきターゲットを柔軟に定義できます。個別の追加調査を実施する時間的制約がある場合でも、豊富な実データを起点に独自のターゲット層をスピーディに特定し、提案の精度を高めることが可能です。今後、生活者 DATA PLATFORM のさまざまなデータを随時連携していく予定です。

・プラナーの視点と AI の共創による、高精度なペルソナ生成

対話したい生活者像や比較対象群に合わせて、プラナーが自由に母集団や項目を設定してセグメントを定義します。ターゲットと母集団の回答傾向の差分やランキングなど、ペルソナを特徴づける項目を可視化する UI を通じてプラナーが着眼点を選定し、それをもとに AI が個性ある人物像を精彩に描いたペルソナシートを作成します。

・定量データと直接連携し、データエビデンスを担保

確定したペルソナは、生成された人物プロファイルだけでなく、セグメント定義や統計・クロス集計データとともに「バーチャル生活者」へ直接連携されます。実データの特徴差分がそのまま対話環境に引き継がれるため、AI との対話そのものが強固なデータエビデンスに裏付けられ、確度の高いインサイトの発見を強力に後押しします。

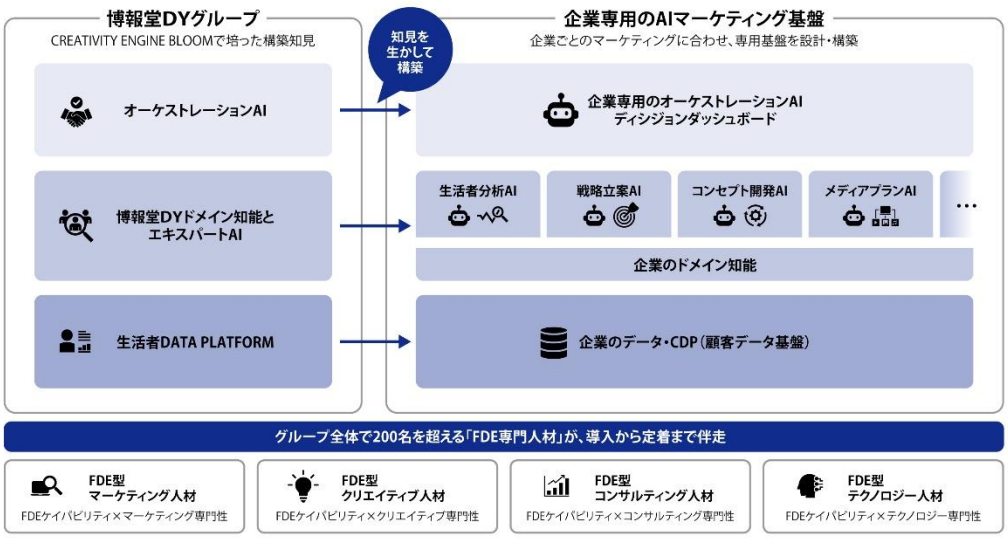


今後は、今回連携した HABIT や自動車などの購入調査をはじめ、「生活者 DATA PLATFORM」内の多様なデータとの連携を拡大してまいります。あわせて博報堂ＤＹグループの横断的な AI 専門家集団 Human-Centered AI Professionals の活動として、2026 年 11 月に提供を開始した「クライアント企業専用の AI マーケティング基盤構築支援」※2 とも連動しながら、「バーチャル生活者」と「CREATIVITY ENGINE BLOOM」の各プロダクト、クライアント企業の保有データとの連携をさらに強化してまいります。

グループ独自のデータ・専門知、本機能をはじめとするエキスパート AI に企業固有の強みを掛け合わせることで、他社と同質化しないマーケティング戦略の立案とビジネス成長を一段と支援してまいります。

※1 "エビデンスベースド"「バーチャル生活者」：専門的なプロンプトが不要で、誰もが簡単に N＝１のペルソナを生成できるプロダクト。複数のペルソナをひとつの UI 上に選択・表示し、プラナーとチャット形式での対話を通じて、商品の受容性やクリエイティブの事前・事後評価など、ペルソナの特徴に合わせた回答を得ることで、プラニングの発想支援につながる機能をもつ。
https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2025/11/5993.html

※2 クライアント企業専用の AI マーケティング基盤構築支援:クライアント企業の保有データや業務プロセス、独自の判断基準に合わせた専用の AI マーケティング基盤を、設計・構築する統合支援サービス。企業固有の専門知・データと、生活者視点の専門知・データを掛け合わせ、他社と同質化しない独自の商品・サービスや顧客体験の創出につなげる。
https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2026/11/6959.html



【本件に関するお問い合わせ】
株式会社博報堂ＤＹホールディングス　グループ広報・ＩＲ室　白川・塚田 koho.mail@hakuhodo.co.jp
株式会社博報堂テクノロジーズ　広報担当　hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp